

## 野生・身近な生きものたちの目視観察記録

### *Record of Observations of Nature the Imminent Vigor*

岩崎行伸\*

#### 1) 目的

駿河の国（静岡市、二級河川・湿地・遊水池）において、野生の身近な生きものたちがどの程度出会えるかについて、主に独自の目視観察調査より My blogs の掲載を主な目的として行ったものである。この目視観察記録は My blogs. yahoo（創刊号2006-2016、10年間の生きものたちの棲息・飛来の纏めである。

#### 2) 調査方法

調査対象の生きものたちには、野生の野鳥・蝶・蜻蛉・昆虫等である。調査方法は、それぞれの場所において1時間以内にデジタルカメラで撮影し保存（Canon超望遠300mm）の映像検索後、記録保存のためプリントアウトした。加えて、IC録音機による鳴音収録した後に鳴き声解析した。

静岡市内二級河川には、麻機川・麻機湿地・巴川・吉田川・塩田川・有度遊水池・狐ヶ崎遊水池・庵原川・興津川及び馬走の裏山（いずれも駿河の国、静岡/清水）を示す。

#### 3) 観察記録結果及び考察

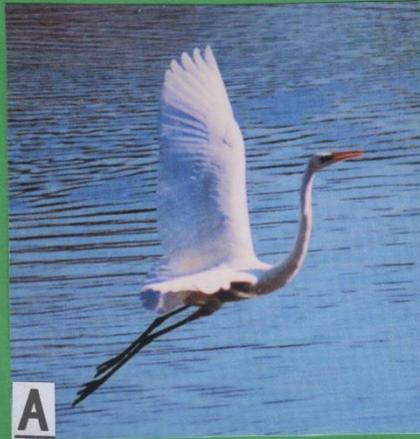
##### (1) 野鳥：

ダイサギ・チュウサギ・コサギ、アオサギ、カワウ、カルガモ・ヒドリガモ・アカハジロ・キンクロハジロ・ホシハジロ・ヨシガモ・マガモ・カイツブリ、ハシブトカラス・ハシボソカラス、キジ（♀み）、キジバト、トビ、ノスリ、ミサゴ、カワセミ、ケリ、ツバメ、ウグイス、ドバト、ウミネコ、シロカモメ、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、イソヒヨドリ、タヒバリ、モズ、スズメ、ジョウビタキ、シロハラ、ツグミ、シジュウカラ、オオヨシキリ、ヨシキリ、メジロ、ホウジロ、ムクドリ、計44種。

##### (2) 蝶：

アカタテハ、モンシロチョウ、キチョウ、キアゲハチョウ、クロアゲハ、ナミアゲハ、モンキアゲハチョウ、ツマグロヒョウモン、イチモンジチョウ、

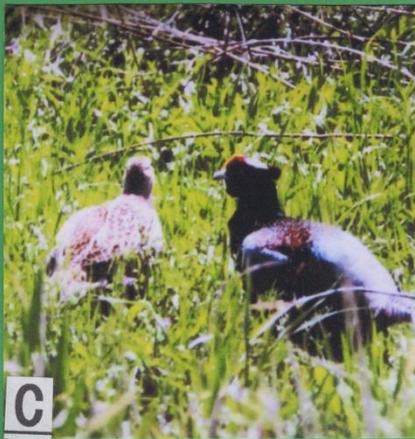
野生・身近な生きものたち観察記録-I



A



B



C



D

写真1 : A ; チュウサギ (巴川/静岡葵)

B ; コサギ (麻機/静岡葵)

C ; キジ♀♂ (麻機/静岡葵)

D ; キジ親仔 (麻機/静岡葵)

Photo by Y. IWASAKI

## 野生・身近な生きものたち観察記録-Ⅱ



写真2：E；シオカラトンボ♂♀（麻機川/静岡葵）、F；マユタテアカネ♂♀（塩田川/清水）、G；ノシメトンボ♂♀（麻機/静岡葵）、H；ノシメトンボ♂♀（遊木の森/静岡駿河）、I；セスジイトトンボ♂♀（狐ヶ崎/清水）、J；オオスジイトトンボ♂♀（吉田川/静岡駿河）

Photo by Y. IWASAKI

コヒョウモン、ヤマキチョウ、ヤマキマダラヒカゲ、コジャノメ、ベニシジミ、カバマダラ、ルリシジミ、ウラナミシロチョウ、ヒメシジミ、ヒメウラナミシジミ、計19種。

(3) 蜻蛉：

オニヤンマ、ルリボシヤンマ、ウチワヤンマ、ノシメトンボ（♂♀）、コシアキトンボ、チョウトンボ、オオスジイトトンボ（♂♀）、スジイトトンボ（♂♀）、キイトンボ、ハクロトンボ、ショウジョウトンボ、オオシオカラトンボ、シオカラトンボ（♂♀）、ハラビロトンボ、ネキトンボ、ミヤマアカネ、オオキトンボ、マユタテアカネ（♂♀）、ナツアカネ、アキアカネ、ウスバキトンボ、計21種。

(4) 昆虫：

オオカマキリ、カマキリ、ツチイナゴ、ツユムシ、ショウリョウバッタ、カタツムリ、オンブバッタ、クマゼミ、アブラゼミ、ヒグラシ、ミンミンゼミ、ニホンアカハラ、アマガエル、ツチカエル、トノサマガエル、シマヘビ、計15種。

2005年に東海大学海洋をリタイヤ後、毎日が日曜日のため、自己満足と呆け防のため唯一趣味として、自身にノルマを課すためにMy blogs.を始めて10年余、家に籠ることなくフィールドに出て、フィールドウォッチングにより生きものたちとの出会いを愉しみとした。この出会いの生きものたち目視観察記録結果を、デジカメ写真撮影しパソコンに保存されたものを、このblogs.の中より現在の第2353号に掲載の生きものたちとの出会いの種類は野鳥・蝶・蜻蛉・昆虫等が略100種と出会ったことになる。

この間、自己満足した写真は少なく不満がいっぱいあるが、このうち10数枚の自己満足な写真を挿入資料とした。自画自賛できる野鳥サギ2行動生態・飛ぶ立ち及び舞いと、キジ夫婦及び親仔の行動生態を捉えている。蜻蛉に関しては多くの中から、水辺におけるペア-での産卵行動のチャンスに恵まれたもの5種を示す。

他の写真について、これまでのblogs. 掲載のものを閲覧頂けば幸いである。

今後も、自身の体調管理の維持に努めながら、ストレス解消として野外に出てフィールドウォッチングを継続中し、My blogs.「美しい日本の四季・景観と生きものたち、富士山と自然観察記録」の観察記録に掲載計画である。

参考資料

1) 美しい日本の四季・景観と生きものたち、富士山と自然観察記録、創刊号

から No.2355. 岩崎行伸編著、Photo by Y. Iwasaki

<http://geocities.yahoo.co.jp/gl/yukinobuiiwasaki>

Twitter com は mabaseiwa

2) 自然大博物館（1992）：鳥類・昆虫類、有賀徹夫編著

#### 挿入資料

写真1：野生・身近な生きものたち観察記録-I.

A：チュウサギ、B：コサギ、C：キジ♀♂、D：キジ親仔.

写真2：野生・身近な生きものたち観察記録-II.

E：シオカラトンボ♂♀、F：マユタテアカネ♂♀、G：ノシメトンボ♂♀、H：ノシメトンボ♂♀、I：セスジイトトンボ♂♀、J：オオスジイトトンボ♂♀.

---

\*会員；自然観察塾（塾長）、水棲&環境研究